

INDEX

特集…………… 2～3

- 交通安全活動の紹介～NEXCO東日本関東支社の活動～
- 交通安全活動の紹介～ホダカ株式会社の活動～

埼玉県からのお知らせ…………… 4

- 平成30年中の交通事故発生状況  
～交通事故死者数175人 全国ワースト3位～

寄附者御芳名…………… 5

交対協ニュース…………… 6

- 交通安全功労者等表彰式を開催しました

お知らせ…………… 6

# 交対協 だより



春の全国交通安全運動チラシ



埼玉県交通安全対策協議会シンボルマーク

発行

埼玉県交通安全対策協議会（埼玉県県民生活部防犯・交通安全課内）

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL 048-825-2011 FAX 048-830-4757



特集

# 交通安全活動の紹介

～NEXCO東日本 関東支社の活動～

## 1. 「NEXCO東日本 関東支社」の概要

東日本高速道路株式会社(NEXCO東日本)は、新潟県及び長野県の一部を含む関東以北から北海道までの高速道路の管理運営事業、建設事業、サービスエリア事業及び高速道路関連ビジネスを行っています。そのうち関東支社では、管内14の管理事務所の管轄のもと、高速道路約1,400kmを維持・管理しており、1日当たり約210万台のお客さまにご利用いただいております。

弊社では、高速道路をご利用のお客さまに安全・安心・快適・便利な道路環境を提供するため、各種交通安全対策に取り組んでいます。

## 2. 活動内容

### (1)交通安全啓発活動（ソフト面）

高速道路交通警察隊や交通安全対策協議会などの協力を得て、当支社管内のサービスエリアなどにおいて、年間約200回交通安全キャンペーンを実施しているほか、企業、自動車学校及び地域コミュニティ等に出向き、交通安全講習会を実施するなど、積極的に交通安全啓発活動に取り組んでいます。特に、交通安全キャンペーンでは、安全啓発グッズ・チラシの配布、パトロールカー等の展示、高速道路で回収した落下物の展示や発炎筒着火体験など、気軽にお客さまが参加できるような内容を工夫しながら実施しています。



＜交通安全キャンペーンの様子＞

また、過積載による重量超過車両などは、道路の劣化に影響を与え、重大な事故につながる恐れがあるため、弊社では車両制限令違反車両を専門的に取り締まる部隊(車限隊)を組織し、日々、違反車両の取締りも行っています。



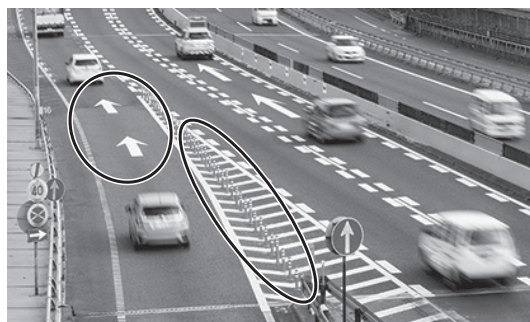
＜法令違反車両取締りの様子＞

### (2)交通安全施設対策（ハード面）

交通事故防止対策としては、急カーブ区間注意喚起、速度抑制、車線逸脱防止などのためのさまざまな対策を行っています。また、ラバーポールや矢印路面標示などにより高速道路の逆走の防止対策を推進しています。



＜カーブ区間注意喚起＞



＜逆走防止対策＞

# 特集 交通安全活動の紹介

## ～ホダカ株式会社の活動～

### 1. 「ホダカ株式会社」の概要

ホダカ株式会社は、埼玉県越谷市に本社を置き、自転車および自転車関連用品の開発・輸入・販売を行っております。“Happy 7days Bike(1週間を通じて自転車を楽しむ)”をテーマに、日本の新しいサイクリング文化の創造を目指しています。「marukin(マルキン)」「KhodaaBloom(コーダーブルーム)」「NESTO(ネスト)」の3つの自社ブランドがあり、全社員が「チームホダカ」の一員として、「自分たちが乗りたい自転車」、「世界に愛される自転車」を作り続けています。

### 2. 活動内容

#### (1)地域住民等に対する自転車安全利用の促進

越谷市、越谷市観光協会と共同で、スポーツサイクル講習会を毎月実施しています。講習内容は、初心者～上級者までレベルを分け、様々なカリキュラムを実施しております。特に入門編においては、自転車の種類や乗り方の説明、道路交通法や自転車のマナーなど、時間をかけて講義します。その他、各種イベントにおいてスポーツバイクの乗り方や交通ルールの講習を実施する等、地域住民の皆様が自転車を安全に利用できるような取り組みをしています。



《スポーツバイク乗り方講習の様子》

#### (2)自転車の安全性の向上に資する研究・開発

夜間でも安心の360°光を反射する自転車の開発や、1億円の個人賠償責任保険付き自転車の販売等、乗る方の安全性を考慮した研究・開発を行っています。また、一般社団法人自転車協会が定めるBAA基準に則った試験（環境負荷物質基準含む）を社内で行う等、徹底した品質管理を行っています。



《夜間360°反射自転車&1億円個人賠償付き自転車》

#### (3)従業員等に対する自転車安全利用の促進

平成30年4月より、埼玉県で自転車保険の加入が義務化となりました。当社も平成24年から、従業員向けに自転車団体保険の導入と加入促進を行っています。また、社員向けに自転車の整備方法の講習を実施する等、自転車メーカーとして率先し、自転車安全利用の取り組みをしています。



《社員向け講習の様子》

埼玉県からのお知らせ

# 平成30年中の交通事故発生状況

～交通事故死者数175人 全国ワースト3位～

## 1 死者数175人 全国ワースト3位

埼玉県内における平成30年中の交通事故による死者数は175人(前年比-2人)でした。人身事故件数、負傷者数ともに8年連続で減少しています。都道府県別の死者数は全国ワースト3位でした。

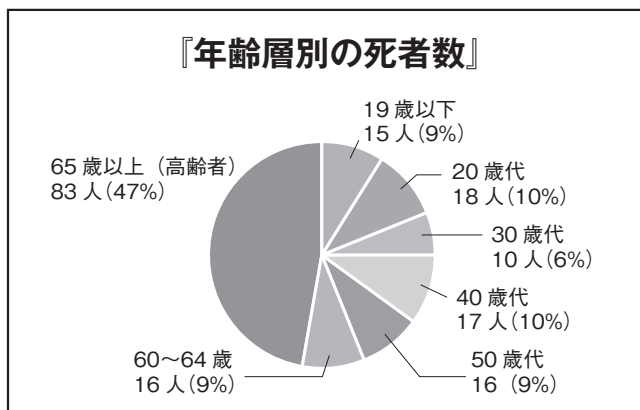
	人身事故件数	死者数	負傷者数
平成30年	24,123	175	29,094
平成29年	26,276	177	32,022
前年比	-2,153	-2	-2,928
増減率	-8.2%	-1.1%	-9.1%

ワースト	都道府県	死者数	前年比
1位	愛知県	189	-11
2位	千葉県	186	+32
3位	埼玉県	175	-2
全国計		3,532	-162

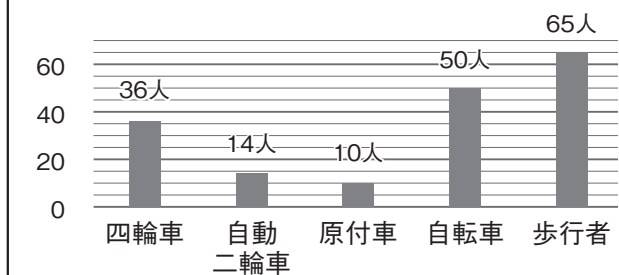
## 2 埼玉県内の交通死亡事故の特徴

### (1) 高齢者の交通事故死者が最多

年齢別の交通事故死者数で最も多かったのは65歳以上の高齢者で83人(前年比-12人)、全死者のおよそ半数を占めています。また、状態別では歩行者が65人(前年比-5人)で最も多く、次いで自転車乗用中が50人でしたが、前年に比べ+18人と大幅に増加しました。



## 『状態別の死者数』



### (2) 歩行中の交通事故の状況

歩行中の交通事故で亡くなった方のうち、約6割を超える方が道路横断中に事故に遭っています。また、約8割の方が夜間の事故で亡くなっており、薄暗くなる16時からの6時間に特に多くなっています。

#### 事故類型別死者数

横断歩道横断中	横断歩道外横断中	その他	合計
12 (18.5%)	28 (43.1%)	25 (38.5%)	65

#### 時間別死者数

昼間	夜間		合計
	16～22時		
16(24.6%)	49(75.4%)		65
	30(46.2%)		

### (3) 自転車の交通事故の状況

自転車乗用中の交通事故で亡くなった方のうち、約8割の方が交差点やその付近で交通事故に遭っています。また、自転車側の7割に信号無視や安全不確認などの違反が見られました。

#### 道路形状別死者数

交差点内	交差点付近	単路その他	合計
33 (66.0%)	6 (12.0%)	11 (22.0%)	50

#### 違反別死者数

信号無視	一時不停止	安全不確認	その他	違反なし	合計
7 (14.0%)	4 (8.0%)	15 (30.0%)	9 (18.0%)	15 (30.0%)	50

## 寄附者御芳名～御芳志ありがとうございました～

平成30年10月1日から平成31年1月31日までに、次の寄附が寄せられました。（交通遺児等援護100円募金を除く）紙面を借りて感謝申し上げます。

### ○交通遺児に対する寄附者

団体名又は氏名	住 所	寄附金額
(一財)埼玉県交通安全協会 会長 新井 弘治 様	さいたま市	1,000,000
(一社)埼玉県損害保険代理業協会 会長 清水 克俊 様	さいたま市	150,000
(一社)埼玉県トラック協会 様	さいたま市	800,000
(一社)生命保険協会 埼玉県協会 様	さいたま市	200,000
大野 幸子 様	川 口 市	3,000
(株)武蔵野銀行及び関係会社役員一同 様	さいたま市	869,617
清川 よし子 様	所 沢 市	50,000
(公社)東京電気管理技術者協会 埼玉支部 支部長 平井 均 様	さいたま市	400,000
越谷交通安全協会 様	越 谷 市	116,800
埼玉県過積載防止対策建設関係団体連絡会 様	さいたま市	100,000
埼玉県立久喜北陽高等学校 様	久 喜 市	77,551
埼玉県自動車販売店協会 様	さいたま市	696,500
埼玉県道路使用適正化協会 会長 星野 博之 様	さいたま市	50,000
埼玉県明乳事業協同組合 理事長 松本 勝 様	さいたま市	381,200
埼玉トヨタ自動車(株) 代表取締役社長 嶋田 光剛 様	さいたま市	553,613

団体名又は氏名	住 所	寄附金額
JSA 中核会埼玉中央支部 様	さいたま市	21,000
AIR オートクラブ埼玉中央支部 様	さいたま市	21,000
根岸設備 様	小 川 町	7,500
東松山滑川仏教会 様	東 松 山 市	100,000
深谷市交通安全母の会 会長 田口 夏子 様	深 谷 市	20,868
横瀬町交通安全母の会 様	横 瀬 町	26,100
蘭生書道会 様	川 口 市	20,000
匿名	久 喜 市	2,020
匿名	新 座 市	9,000
匿名(深谷市民)	深 谷 市	10,000
合 計		5,664,769

### ○交通安全対策事業に対する寄附者

団体名又は氏名	住 所	寄附金額
埼玉県警察本部交通部等有志 様	さいたま市	17,851
匿名	久 喜 市	2,020
合 計		19,871

### ～ご寄附のお願い～

当協議会では、交通遺児等及び交通安全対策事業に対するご支援をお願いしております。

#### 1 交通遺児に対する寄附

(1)郵便局 振込用紙による振込（手数料無料）

※事務局にご連絡ください。

(2)武蔵野銀行県庁前支店 普通 113839

名義 埼玉県交通安全対策協議会事務局長

#### 2 交通安全対策事業に対する寄附

埼玉りそな銀行県庁支店 普通 3507985

名義 埼玉県交通安全対策協議会事務局長

#### 寄附金の流れ



埼玉県交通安全対策協議会

#### 1 交通遺児援護金等の給付

交通遺児等に対し、援護金等を支給します。



#### 2 交通安全対策事業に活用

交通安全を訴えるための広報活動や地域の交通安全対策を支援します。



### ～平成30年度交通遺児等援護100円募金～

交付協だより第136号にてお知らせしました交通遺児等援護100円募金活動について、平成30年11月1日から12月31日までの2か月間実施しました。沢山の御協力、ありがとうございました。

#### 1. 実施結果

寄付金額：6,976,998円

箇所数：522箇所

#### 2. 昨年度交通遺児給付実績

給付者数（支給総額）		寄附金額 (うち100円募金)
援護金	援護一時金	
234人(2,340万円)	14人(140万円)	20,082,138円(6,357,536円)

# 交通安全功労者等表彰式を開催しました

～86個人・団体が受賞～

平成31年2月8日（金）埼玉県知事公館において、「平成30年度交通安全功労者等表彰式」を開催しました。

交通安全について顕著な功労があった個人・団体の表彰を行い、交通安全意識の高揚と交通安全対策のより一層の推進を図る事を目的に、本表彰を行いました。

主催者として、上田清司埼玉県知事、富田邦敬埼玉県警察本部長、小島康雄埼玉県教育委員会副教育長が出席しました。



《会長 上田 清司埼玉県知事による挨拶》

## 《受賞者》

交通安全功労者	50名	交通安全対策事業協力者	1名3団体	
交通安全功労団体	9団体	交通死亡事故ゼロ市町村	7市町村	
優良運転者	10名	交通安全推進市町村	6市町	計86個人・団体受賞

# お知らせ

## 「春の全国交通安全運動」の実施

### 1 運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ること

### 2 運動期間

2019年5月11日(土)から20日(月)まで

### 3 運動の重点

#### (1) 全国重点

- ① 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ② 自転車の安全利用の推進
- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶

#### (2) 埼玉県重点

子供と高齢者の自転車乗用中の交通事故防止

## 「九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間」の実施

### 1 運動の目的

自転車の交通事故を防止する運動を県民総ぐるみで展開し、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことにより交通事故の防止を図り、歩行者、自転車及び自動車等が共に安全に通行できる地域社会の実現に寄与すること

### 2 運動期間

2019年5月1日(水)から31日(金)まで

### 3 運動の重点

#### (1) 九都県市共通重点

- ① 自転車交通ルールの遵守及びマナーの向上
- ② 自転車点検整備の促進

#### (2) 埼玉県重点

- ① 自転車損害保険等への加入促進
- ② 自転車乗用時のヘルメットの着用促進